

12月末までにマイナンバーカードを申請した人がマイナポイント付与対象です。申請はお早めに！


問 区民生活課 区民窓口係 ☎025・382・4203

沢海まちあるき

普段知られていない沢海地域の魅力をガイドが楽しく伝えます。

日11月13日(日)

時間	内容
8:40	集合(北方文化博物館「正門」前)
9:00~11:00	まちあるき
11:00~12:00	博物館非公開エリアを学芸員が特別案内
12:00	お食事 館内食事処「みそ蔵」 ※食べ終わり次第各自解散



¥2,900円
主催 みるみる沢海まちあるきガイド
問 11月11日(金)までに北方文化博物館へ ☎025-385-2001

江南区民向けマイナンバーカード出張申請会

事前に予約が必要です。

時間はいずれも 午前10時~正午、午後1時~3時

大江山連絡所会場 11月29日(火)

両川連絡所会場 12月1日(木)

問 区役所職員がマイナンバーカードの申請をお手伝いします。顔写真は会場で撮影します。*申請者ご本人の来庁が必要です。
持 本人確認書類2点(運転免許証、パスポート、健康保険証、年金手帳、子ども医療費助成受給者証など) *なるべく顔写真のあるもの
・通知カードまたは個人番号通知書
・住民基本台帳カード(ある人のみ)
*カードは申請受付後、2~3か月で自宅へ郵送します。
問 各実施日の2開庁日前までに ☎025-382-4258(マイナンバーカード出張申請会予約専用)

防災 Q&A


Q. 災害時はどんな服装で避難すればいいの?

A. 平時より非常用持ち出し品を準備される人が多いかと思いますが、避難時の服装についても準備されていますか? 着替えや防寒着など服装の備えをされている人は3割程度となっているとのアンケート結果もあります。

避難時は、夏場でも長袖・長ズボン、頭を守る帽子や底が厚めのスニーカー、手を守る軍手や両手を空けるためのリュックなどが推奨されています。

衣替えのタイミングなどと併せて、平時から避難時の服装についても準備をしましょう。

問 地域総務課 ☎025-382-4526



完成! 地域に密着! 「火の用心」


曾野木地区・両川地区の火災予防広報板がついに完成しました!!
曾野木地区特産物の「十全なす」、両川地区特産物の「新興梨」を活用したデザインとなっています。これにより江南区にある亀田・横越・大江山・曾野木・両川地区すべての地域密着型防火広報板が完成しました。

このたび完成した広報板は、曾野木商工会と酒屋町商工会の協力を得て、曾野木・両川地区の商店などで掲出されており、地域における火災予防に、より一層貢献できると期待しております。



曾野木地区・両川地区にお出かけの際は探してみてくださいね♪

「江南区 365日 火の用心」
問 江南消防署 市民安全課 予防調査係 ☎025-381-2327



第7回亀田地域文化祭

ゆったりとした展示スペースを作るなど、安心して来館できるよう工夫して開催します。団体発表では、亀田地区コミュニティセンターの利用団体が平日頃の活動の成果を発表します。

団体発表
日11月19日(土)・20日(日)
場 亀田地区コミュニティセンター
内

日程	時間	内容
11/19	10:00~15:15	フォークダンス、太極拳
11/20	13:30~14:15	歌のサロン

☐プログラムの詳細についてはお問い合わせください。

作品展示
日11月22日(火)~27日(日)
午前10時~午後4時
*最終日は午後1時まで
場 亀田地区コミュニティセンター
内 絵画、工芸、写真、生け花などの展示
問 亀田地区コミュニティセンター ☎025-282-7997




令和4年度 江南区民福祉大会 依存症について~ゲーム依存を中心に~

日12月3日(土)午後2時~4時
場 江南区文化会館 音楽演劇ホール
内 第1部 社会福祉功労者表彰式
第2部 地域福祉推進講演会
演題: 依存症について~ゲーム依存を中心に~
講師: 熊谷 航一郎
(独立行政法人国立病院機構さいがた医療センター精神科医師)

☐ 先着150人 6ヶ月から未就学児の保育あり。(定員6名)
問 11月7日(月)から22日(火)までに①または②により申し込み
① 二次元コード「かんたん申し込み」
② 電話で江南区社会福祉協議会へ ☎025-250-7743
* 保育希望の場合は20日(日)までに「かんたん申し込み」より
問 健康福祉課地域福祉担当 ☎025-382-4346




かんたん申し込み

健康レター

問 健康福祉課 健康増進係 ☎025-382-4340

子どもの性格や年齢に合わせた「オリジナルなほめかた」、考えてみませんか?

子どもの心に響く「ほめ」とは?

子どもが「ここは認めてほしい」と思うところをほめなければ心に響きません。上手いかわからなくても、自分なりの工夫やがんばり、挑戦した姿を大人に知ってほしいのです。

出来ていること・努力したことを認める言葉がけで、子どもは「わかってもらった」と感じ、自分の気持ちや考えを認められるようになります。そして、次の行動への自信や意欲につながったり、結果より頑張ることの大切さに目が向くようになります。

ほめるコツって?

ほめる時は、「すごい」「えらい」では何良かったのか伝わりにくいので、「具体的な行動」をほめましょう。「いい行動がみられたらすぐに」「100%ではなく、25%くらい出来たら」もコツ。ほめて成功感を与えていくことが大切です。

ほめることと叱ることはセットです。叱ってやめさせた場合でも、好ましくない行動をしなかったことをほめましょう。最後はほめて終わります。ほめられて気持ちよくなる経験は、良好な人間関係作りにつながります。



< 広告欄 > ※ 広告欄の掲載内容についての問い合わせは各広告主へ



緑と輝いた 賑わいと安らぎのあるまち 江南区
区役所 だより **こうなん** 20,000部/月2回発行
縦3.9cm×横7.9cm
広告募集中 1回 7,000円
対 象 江南区内にお店や事業所を持つ事業者
申し込み 地域総務課 ☎025-382-4619